

# フラックス残渣で接合補強

## Flux residuals for joint reinforcement

### 微小部品実装と高信頼性 低温実装を実現したL20-JPP

The L20-JPP enables micro component mounting with high-reliability and low-temperature mounting

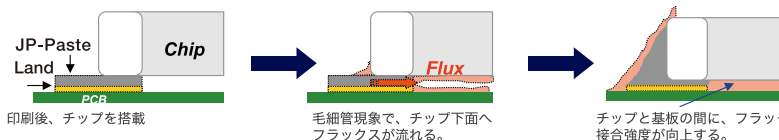
#### 特長

- ランドの小さな微小部品を接合補強し、高密度実装を実現
- 落下衝撃を緩和し、Sn-Bi系低温実装をより現実的に
- はんだの融点以上で硬化する樹脂の採用で、良好なはんだ付け性を確保
- 熱硬化性樹脂を含有しても、長期保存性に優れる



#### 仕様

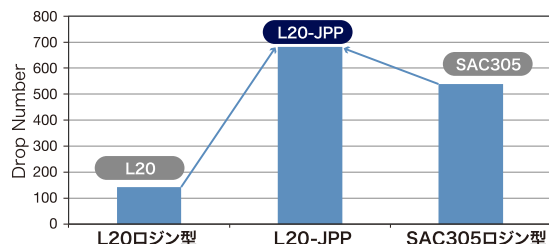
- JPPのフラックス残渣は接着材となり、機械的な接合を補強します



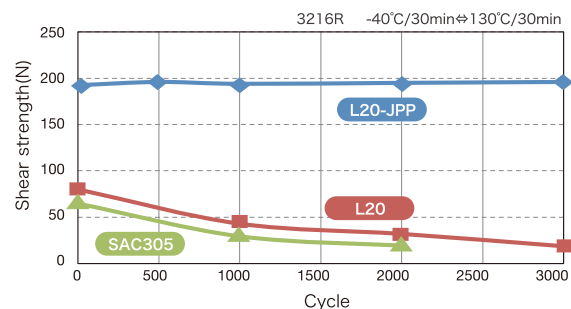
- Sn-Bi系JPPは、ロジン系の約5倍の落下衝撃性を得る

Sn-Bi-JPPは、SAC305 (M705)より耐落下衝撃が高くなる。

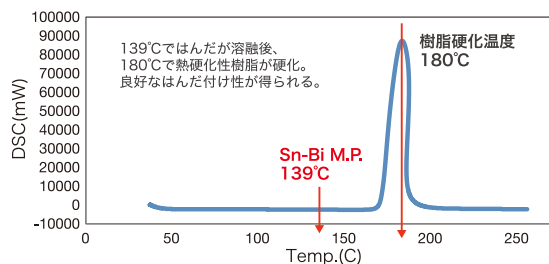
JPPは、はんだ溶融後部品と基板間にフラックスが浸透して硬化、落下衝撃によるはんだ接合部に加わる応力を緩和し、接合信頼性を大きく向上させる。



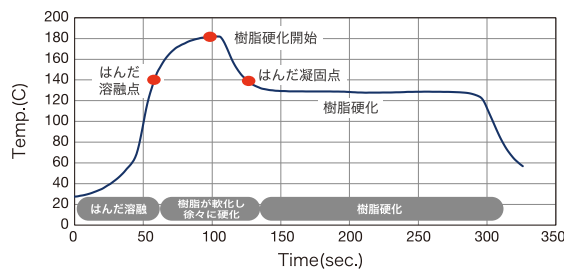
- Sn-Bi系JPPは、SAC305よりも良好な機械的強度を得る



- はんだ融点よりも、硬化温度の高い樹脂が良好な濡れ性を確保



#### 推奨プロファイル



- JPPは保存安定性に優れています

